

一問一答
プラスチックごみの削減に向け
今後の取組は

西のなお美 議員(ネット)
マイボトルの推奨など
市民や事業者と協働し
減量等に取り組んでいきたい

等に取り組んでいきたい。議員 京都府亀岡市などでは、「プラスチックごみゼロ宣言」を打ち出し、市民や事業者とともに取り組んでいるが、本市でも教育等の観点も含めて宣言を検討してはどうか。生活環境部長 今できる取組を継続しながら、都や近隣自治体の動向を注視し、先進事例を調査・研究していく。

化学物質過敏症の一つである「香害」への対応について

プラスチックごみによる海洋汚染の問題について、市はどのように考えているか。また、ごみ削減に向け、今後の取組は。生活環境部長 市民一人ひとりが身近な問題として、取り組むことが重要と捉えている。



一問一答
児童クラブ等に対する要望を
保護者等から受け止めているのか

にしみや 幸一 議員(市外)
施設修繕に関する要望等
緊急度の高いものから着手している

第2次府中市子ども・子育て支援計画(案)では、「民間活力の導入を視野に入れた運営形態の見直し」の検討に向けての方向性が示されている。そこで、市は公設公営方式の児童クラブの運営体制について、どのように評価しているのか。

児童クラブ等に対する要望を保護者等から受け止めているのか。子ども家庭部長 同協議会等の意見は参考にしており、施設修繕に関する要望等、緊急度の高いものから着手している。他 改めて、多磨駅周辺のま

常任委員会の審査報告から

総務委員会

第63号議案
府中市組織条例の一部を改正する
条例

この議案は、新たな行政課題等について、柔軟に対応できる組織とするため、スクラップ・アンド・ビルドの視点を持ちつつ、所要の改正を行うもの。主な改正内容として、「生活環境部については、住宅施策に関する業務を都市整備部へ移管するほか、経済観光課を産業振興課と新設の観光プロモーション課に再編する」「都市整備部については、管理課と土木課を道路課に再編するほか、住宅課を新設する」等の説明があった。

委員から、「組織改正については、社会ニーズを敏感に感じ取りながら、迅速に行ってもらうことをお願いし、本案に賛成する」等の意見があった。審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

文教委員会

第64号議案
府中市立保育所条例の一部を改正
する条例

この議案は、市立住吉保育所の位置を府中市住吉町2丁目30番地の47に改めるほか、市立朝日保育所が廃止となることや延長保育の利用に要した経費の徴収方法を拡充することに伴い、所要の改正を行うもの。

質疑に対して、「コンビニエンスストアでの支払いができるような対応にしている」等の答弁があった。

委員から、「保育行政の在り方の基準に基づいて、着実に進めていることがわかったため、本案に賛成する」「公立の保育所の廃止に対しては、反対の立場であるため、本案に反対する」等の意見があった。

審査の結果、本案については、賛成多数により、原案のとおり可決すべきものと決定した。

厚生委員会

陳情第27号
府中市国民健康保険の子どもの保
険税軽減についての陳情

この陳情は、「平成31年度から市国民健康保険税の値上げが実施され、更には都の指導のもと、隔年ごとに同様な値上げが計画されている。

そのような中、昭島市などでは、多子世帯への支援策として、子どもへの保険税の軽減が実施されていることから、市の施策として実現できるように配慮をお願いする」との内容である。

委員から、「軽減内容については、慎重に検討しつつ、市として積極的に取り組むべきと考え、採択を主張する」「一國に要望しているという側面や他市の状況等も、もう少し調査したいと思うため、継続審査を主張する」等の意見があった。

審査の結果、本陳情については、賛成多数により、継続審査に付すべきものと決定した。

建設環境委員会

第67号議案
府中市営駐車場条例の一部を改正
する条例

この議案は、公共駐車場として健全な運営を目指す必要があることから、駐車場の利用料金の上限額を見直すとともに、定期利用料金を新設するほか、所要の改正を行うもの。

主な改正内容として、「駐車時間1時間までごとにつき400円から500円に見直す」等の説明があった。

質疑に対して、「実際の値上げは据え置きし、値上げの時期については、株式会社府中駐車場管理公社と検討していきたい」等の答弁があった。

委員から、「近隣の状況等を見極めながら進めていただくことをお願いし、本案に賛成する」等の意見があった。審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

特別委員会の中間報告から

市庁舎建設特別委員会

埋蔵文化財発掘調査の主な成果について、大國魂神社境内から東側にあった国衙、今という役所の西側で、平安時代から鎌倉時代の大溝が初めて発見された。鎌倉時代の遺構は市内でも珍しいため、古代から中世への移行期に何らかの区画施設が存在したことを示す新たな発見と言える。

府中駅北第2庁舎への先行移転の状況について、新規オフィス家具の納品業者等と契約を締結し、現在、運搬や納品に関する具体的な調整に入ったところである。

また、第2庁舎の来庁舎用駐車場の運用については、令和2年の4月から隣接したコインパーキングと府中駅南口市営駐車場を活用し、利用者の滞留時間等を考慮して、コインパーキングは最初の40分、市営駐車場は最初の60分を無料とするなどの報告があり、これを了承した。

学校施設老朽化対策特別委員会

市学校施設改築・長寿命化改修計画(仮称)について、計画素案を基に、市議会・学校関係者からの意見や早期改築着手法の設計業務との整合性を図り、老朽化対策の基本的な在り方や学校施設の全体整備方針等と内容とした令和2年度から32年度までを計画期間とする同計画(案)を作成した。今後は、元年12月下旬から2年1月下旬の期間でパブリック・コメント手続きを実施し、市民からの意見等を反映させた計画として、元年度中に策定を行う予定である。

早期改築着手法について、これまでの教育活動や地域の伝統、学校独自の取組の現状を整理し、設計業務を進める上で基本的な考え方を示す基本計画を策定したなどの報告があり、これを了承した。

基地等跡地対策特別委員会

令和元年10月18日に開催された委員会については、府中基地跡地留保地の利用に係る優秀提案の選定に関し、民間事業者に対して、自由な発想やノウハウを生かした提案の募集を行い、府中基地跡地留保地利用民間提案募集優秀提案選定委員会による審査を経て、優秀提案を選定した。

今後の予定として、優秀提案の提案者との対話をはじめ、国や都などと協議し、本市の将来に資する府中基地跡地留保地利用計画を元年度中に策定し、国へ提出できるように取組を進めていきたいなどの報告があり、これを了承した。

元年12月11日に開催された委員会については、府中基地跡地留保地の利用計画策定に向けた取組状況について、留保地の利用の考え方や整備の進め方、今後の進め方などが示された府中基地跡地留保地利用計画(案)が取りまとめられた。

計画案については、元年12月12日から1か月間パブリック・コメント手続きを実施するとともに、元年12月に生涯学習センターや市民活動センタープラッツにおいて、市民への説明会の開催を考えている。その後、市民からの意見等を踏まえ、元年度中に利用計画を策定し、国へ提出する予定である。

小金井街道における歩行者空間の課題への対応状況については、元年10月に国と国有財産無償貸付契約を締結し、近隣の方にも周知した上で、元年度中の供用開始を目指して、工事を進めている。

法務省関連施設に係る動きについて、関東医療少年院跡地では、東八道路に面した外堀の安全対策の工事を元年12月上旬までの工期で実施しているなどの報告があり、これを了承した。